



2020年8月14日

各位

会社名 株式会社ブランジスタ
 代表者名 代表取締役社長 岩本 恵了
 (コード番号：6176 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役管理部長 石原 卓
 (TEL：03-6415-1183)

通期連結業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2020年5月15日に公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」において未定としておりました2020年9月期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。また、2020年9月期第3四半期において特別損失を計上いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2020年9月期通期連結業績予想値の修正 (2019年10月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期連結実績 (A)	3,394	518	513	633	44.10
今回修正予想 (B)	2,800	0	4	△400	△28.48
増減額 (B-A)	△594	△518	△509	△1,033	
増減率 (%)	△17.5%	—	△99.2%	—	

(2) 修正の理由

2020年5月15日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の通り、新型コロナウイルス感染症の拡大による、当社グループへ与える影響について合理的な業績予想の算出が困難であったことから、2020年9月期通期の連結業績予想を未定としておりましたが、当第3四半期連結累計期間の業績及び、現時点で入手可能な情報や予測等を踏まえ、業績予想を算定しましたので公表いたします。

当第3四半期(4月～6月)については、緊急事態宣言の発出された結果、当社電子雑誌のクライアントである宿泊施設、飲食店などが影響を受け、当社においても日本全国のクライアントへの直接訪問が困難な状況となり、売上高が減少いたしました。

第4四半期(7月～9月)については、新型コロナウイルス感染症の影響が少なくとも9月末までは続くものと想定しておりますが、第3四半期から当社グループの主力電子雑誌「旅色」のお取り寄

せ特集への広告掲載に力を入れていることに加え、緊急事態宣言が解除されたことで、感染拡大の防止に努めながら、従来のような直接訪問による営業活動を再開していることから、第4四半期以降の業績は、緩やかに回復に向かうと予想しております。

なお、上記見通しは、現時点で入手可能な情報に基づいて見積りを行っておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大・収束状況及び、その他の事業環境により変動する可能性があります。開示すべき事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

2. 特別損失の計上について

(1) のれんの特別損失（連結）

当社の連結子会社である㈱C r o w d L a bについて、新型コロナウイルス感染症の拡大による外部環境が悪化したことにより、将来収益に関する不透明感が高まったことを踏まえ、今後の計画の見直しを行いました。その結果「固定資産の減損に係る会計基準」に基づいて、のれんの回収可能性を慎重に検討した結果、のれんの減損処理を実施し、特別損失364百万円を計上いたしました。

(2) 連結子会社株式の減損処理の計上（個別）

上記に伴い、当社が保有する㈱C r o w d L a bに対する投融資等について評価を行った結果、当社が保有する㈱C r o w d L a bの株式につきまして、その実質価額が著しく下落していることから、当社個別決算において減損処理実施し、関係会社株式評価損493百万円を計上いたしました。なお、関係会社株式評価損は連結決算上消去されるため、連結損益計算書における影響はありません。

以 上